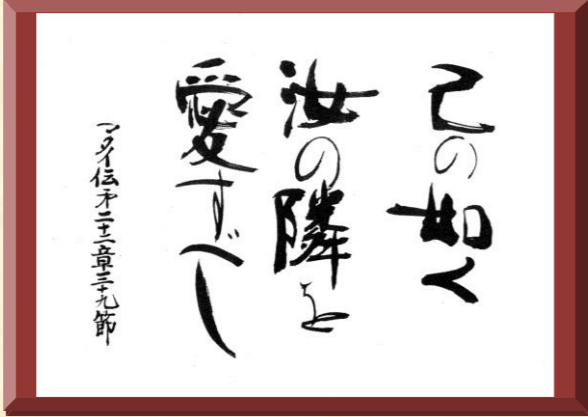


愛隣の風

愛隣園だより
第10号
発行責任者
迎田 浩二

愛隣園 基本理念



「己の如く 汝の隣に 愛すべし」
マタイ伝二十三章三十九節

律法の専門家が、イエスを試そうとして尋ねた。「先生、律法の中で、どの掟が最も重要でしょうか。」
イエスは言われた。「心を尽くし、精神を尽くし、思いを尽くして、あなたの神である主を愛しなさい。」
これが最も重要な第一の掟である。
第二も、これと同じように重要である。
『隣人を自分のように愛しなさい。』
律法全体と預言者は、この二つの掟に基づいている。」
(マタイ伝二十三章三十五〜四十節)

令和三年度を迎えて

施設長 迎田浩二

いよいよ令和三年度がスタートしました。令和二年度は、新型コロナウイルスの影響で、面会、帰省をはじめ、修学旅行等の各行事や行動まで制限された生活で、子ども達や大人までストレスを抱え、不安な中で生活を余儀なくされました。

令和三年度はどうでしょう。コロナの感染は新種株が発生し、まだまだ収束は見えてこない状況の様です。これまでに学んだ基礎的感染予防対策を守り、子ども達とスタッフ全員で感染防止に努めて行きたいと思っています。

新年度に入る前には、ホームの編成、退職職員、新入職員の発表等、心揺れる場面もありましたが、それを乗り越え、今年度は、女子一名の卒園を迎え、他県ではありますが就職を無事果たし、旅立ちが出来ました。各学校も、小学校一名、中学校一名、高校二名の入学となり、立派な入学式が執り行われました。

世界的な感染症への対応で大変な時代ではありますが、夢一杯、新しい環境で、多くの友人と青春を生き生きと、楽しく学校生活を送ってほしいと願うものです。

地域の皆様も、真新しい制服の子どもを道すがら見かけられましたら、お声掛けの程宜しくお願いいたします。



ORハウスS・Sくん作
『夏とヤギ』
第40回
児童文化奨励絵画展
入選作品

永年勤続表彰

令和二年十月二十二日 法人創立記念日に
二名の職員が永年勤続表彰を受けました。



二十年表彰
この表彰を機に、「己の如く汝の隣を愛すべし」の理念のもと、先輩方が築きあげて来られたことを、未来を担う後輩達へと継承していけるよう、精一杯の努力を続けたいと思います。
事務長 木庭 実

十年表彰
あつという間の十年でした。楽しいこと、辛かったこと沢山ありました。時間と共にしがらみも増えましたが、これからも楽しく頑張っていきたいと思えます。
ケアワーカー 牧野龍一郎

～新入職員紹介～



4月からパールハウスでケアワーカーとして働いています。
朝倉千絵と申します。わからないことが多くご迷惑をおかけすることもあるかとは思いますが、早く子ども達と仲良くなって、信頼されるような職員になりたいと思います。精いっぱい頑張りますのでよろしくお願いいたします。

4月からホワイトハウスで働いています。
畑岡和佳奈と申します。社会人一年目を愛隣園で迎えることができ、とても嬉しく思っています。わからないことばかりで、ご迷惑をおかけすることが多々あるかとは思いますが、一日でも早く慣れて一生懸命頑張っていきたいと思っています。どうぞよろしくお願い致します。

オレンジハウスで働くことになりました、福田敏と申します。皆さんどうぞよろしくお願い致します。得意なのは、DIYと絵を描くことで、何かできることがあればお手伝いさせていただきます。運動面はもうほとんどダメな状態ですので、控えさせていただきます(笑) 今後の人生、未来の子ども達のために少しでも糧になれるよう努力したいと思います。

4月よりホワイトハウスで働くことになりました中島亜加音です。音楽を聴いたり本を読んだりすることが大好きで料理や園芸も好きです。自然に囲まれた愛隣園で働けるのがとても楽しみです。どうぞよろしくお願い致します^▽^

～温かいご支援に感謝申し上げます～

- 株式会社ヒライ様 NPO法人クロスワイズ様 全国シャンメリー協同組合様
- ほっともっと様 熊本県環境保全協会様 株式会社ミ・ルアール様
- 日本鏡餅組合様 熊本善意銀行様 熊本東南ロータリークラブ様 小川真奈美様
- 株式会社ファーストリテイリング様 九州ろうきん様 愛隣荘様 児玉塾様
- 編み物ボランティア『めぐの会』様 はしながおじさん様 植田容一郎様
- 山鹿市社会福祉協議会様 熊本西ロータリークラブ様 第一生命保険株式会社様
- 西日本新聞民生事業団様 UAゼンセン熊本県支部様 熊本県美術家連盟様

今年度統括主任挨拶

四月より統括主任となりました、井上悠です。昨年までは家庭支援専門相談員として、お子さんとご家族の懸け橋としてお仕事をさせていただきましたが、その業務に加え統括主任をさせていただきこととなり、一層責任を感じております。コロナ禍で大変な状況ではありますが、それに負けなように子ども達や職員と共に協力し、日々の暮らしを大切に、常に『何が出来るか』を模索していきたいと思っております。未熟者ではございますが、これからも皆様のご指導の程、宜しくお願い申し上げます。



黒ヤギ「伝次郎くん」と

白ヤギ「アイちゃん」の子ヤギが生まれました！

昨年度に愛隣園に来てくれた伝次郎君とアイちゃんとの間に子ヤギが生まれました。体の色はアイちゃんに似て白色なのですが、お鼻の上が伝次郎くんに似て黒色で、まるで、豆大福のような可愛らしい配色の子ヤギです！

名前はそのまま「まめちゃん」です。

愛隣の風第九号で紹介した通り白黒の斑をもって生まれてきてくれました。お母さんヤギである

アイちゃんの後ろをつついていく姿に

職員も子ども達も癒されています。



～2021年ハウス紹介～

パールハウスは年長児2名中学生3名、高校生3名、職員6名の女子ハウスです。今年のパールの目標は、「お互いを高めあい笑顔で過ごそう！」です。子ども達と共に笑顔を忘れず励ましあいながら笑顔で頑張っていきたいです。



ホワイトハウスは小学生4名、高校生4名計8名の女子ホームです。今年度は新任職員2名を迎え、職員5名で毎日過ごしています。今年度の子どもたちが考えた目標は「美白」です。外見のお手入れに合わせ、内面も磨かれる様「美白」に努めてまいります。よろしくお願いします。



オレンジハウスは、愛隣園の本体にある男子ホームです。5歳児から高3までの8名、職員4名の構成。部活など好きなことに打ち込む姿勢を最大限にほめて伸ばしていきます。園生活では楽しく、学校生活では活躍できる場所として、子ども達を応援していきます。



てお杉の家は八幡校区にある地域小規模児童養護施設です。男子ホームで、今年の目標は「自分のことは自分でできるようになる！」です。コロナに負けずに元気いっぱい頑張ります！



彦岳ハウスは、愛隣園から少し離れた所にある地域小規模児童養護施設です。子ども6名、職員4名で生活しています。元気な男の子ばかりのホームですので、コロナに負けずに、楽しく過ごしていければと思っています。



キッチンハウスは、日々の栄養計算の下、子ども達の顔を思い浮かべながら〇〇ちゃんの好物メニューだね、などと会話をしながらおいしい料理作りに取り組んでいます。また週4回の手作りおやつも大好評です！！



園内の用水路改修第三期工事が終了いたしました

昨年の十月号にも記載いたしましたでしたが、長年の希望でありましたキッチンハウス横の園内用水路の改修工事が無事に終了いたしました。今後、予想される集中豪雨などの水害対策として昨年より実施してまいりましたが、一安心という感じです。実際の水害はまだこれからですが、地域コミュニティホールやキッチンハウスの床上浸水が無くなることを祈っております。この工事を機に、周辺的环境もキレイになりましたので、お客様、子ども達、職員のみんながコロナ禍でも安心して集え、食事も出来るような外部テラス的なものを設置できればと考えております。完成の折には、どうぞ遊びにお越しください。

